

ひとりひとりが主人公になる夏！ のびのび楽しもう！

2018年 アサヒ川のほとりキャンプ と案内



個性豊かな子どもたちが、のびのびと楽しむキャンプです。遊びに満ちた野外生活を通して子どもたちはたくさんの小さな「できた」を積み重ね、大きな「達成感」を体で感じていきます。

小グループ活動が中心で、子ども4、5人の小グループを学生2人が担当します。人間関係の基本となる小グループ活動の練習になります。説明会 → 宿泊キャンプ → アフターキャンプの3回は同じ小グループで、担当の学生も基本的に同じです。すべてが順調にいくわけではありませんが、1グループに学生が2人いることで、ある程度、安定してグループ活動をしていくことができます。参加する学生たちは年間を通じて活動、支援スキルを高めて、子どもたちに対応します。

学生たちに認められて、楽しい！できた！という成功体験は、学校での人間関係や活動にいい影響が出てくることがあるようです。長くアサヒキャンプに参加している子の中には、私たちも驚かされるほど大きく成長される子がいます。グループのメンバーが変わっても、グループで私は楽しめる！と思えるのだと思います。一人ひとりの成長につながる機会になるよう準備をしていきます。どうぞ、よろしくお願いします。

主催 NPO法人アサヒキャンプ名古屋

後援 愛知県教育委員会 名古屋市教育委員会 愛知県自閉症協会つぼみの会
あいちLD親の会かたつむり 個性の強い子どもを地域で支える会
ディスレクシア協会名古屋 星の子ステーション 江南市保護者会トゥッティ
ダウン症親の会エンジェル 子ども支援室カシオペア

〈初めて申し込みをお考えの方向け説明会〉 ※この会に参加しなくても申し込みはできます

アサヒキャンプの学生や、キャンプの内容について説明します。ご都合のよい時にお越しください。

とき 4月28日(土)、5月12日(土)、5月26日(土)、6月2日(土)

いずれも午後1時15分～2時30分(1時受付開始)

ところ アサヒキャンプ名古屋事務所(地下鉄神宮西駅①出口徒歩1分)

参加費無料 参加希望者はメールまたはFAXでお申し込み下さい。担当：中久木

asahicamp.nagoya@gmail.com 電話 052-908-0623 FAX052-908-0635

2018年 アサヒ川のほとりキャンプ 募集要項

〔と き〕 8月20日(月)～8月22日(水) 2泊3日

〔ところ〕 乙女溪谷キャンプ場(岐阜県中津川市加子母 標高800m)

キャンプ場事務所 TEL0573-79-3474 管理:加子母森林組合 TEL0573-79-3333

〔対 象〕 小学3年から中学3年のLD、ADHD、自閉スペクトラム症、ダウン症、知的障がいなどの子と障がいのない子

〔定 員〕 30人

〔グループ構成〕 原則、子ども4または5人にアサヒキャンプカウンセラー2人で1グループを構成します。男女別で計6グループ。そのまわりを学生約10人がサポートします。
※グループ分けおよび担当カウンセラーについては当団体で決めさせていただきます。

〔運営スタッフ〕 アサヒキャンプカウンセラー(大学生)約25人 看護師1人
NPO法人アサヒキャンプ名古屋 事務局スタッフ2人(全体責任者:中久木俊之)

〔参加費〕 29,500円(7/15説明会と8/20～22の2泊3日、計4日間の費用)

- ※ 施設利用費、食費、保険料、大学生キャンプカウンセラーの交通費など。郵便振替で納付
- ※ 当法人の行事参加の年度初回利用時に利用者年会費2500円が別途必要

〔説明会〕 7月15日(日)午後1時40分～午後3時40分 東海市しあわせ村(東海市)
プログラム・持ち物の説明、グループのメンバー・スタッフの紹介など

〔プログラム〕

- 1日目: 午前9時、名古屋テレビ塔下集合。バスで出発。
正午、キャンプ場着。野外炊事、キャンプファイアーなど
- 2日目: グループごとの自由時間(グループタイム)中心。川遊びやハイキング、おやつ作り、クラフトなど。夜、思い出(出し物)大会
- 3日目: 片付け、掃除。午後1時、キャンプ場出発。午後4時、テレビ塔下着、解散

- ※ いろいろな子どもたちと学生たちが一緒に野外生活を楽しみ、共に成長することがねらいです。
- ※ 宿泊はバンガロー泊(6畳)で、マットと毛布で寝ます。トイレは2ヶ所とも水洗です。シャワーもあります。
- ※ 食事は自炊が基本です。自分たちで作ったという達成感を大切にします。
- ※ 雨天時は室内集会場(40畳)で遊びます。雨が降っても楽しむ場所を確保しています。
- ※ 「思い出スタンプ大会」は3日目夜に行います。子どもたちの発表する時間・空間は大切にします。
- ※ 電子ゲーム機、携帯電話などは持ち込み厳禁です。ご協力をお願いします。

〔集合・解散〕 集合 8月20日(月)午前9時 名古屋テレビ塔北側集合 9時20分出発
(地下鉄栄駅徒歩5分、久屋大通駅徒歩2分)

解散 8月22日(水)午後4時 名古屋テレビ塔北駐車場着 4時20分散

〔アフターキャンプ〕 9月23日(日) 東海市しあわせ村(予定) ※日程は変更になることもあります。

〔申し込みから参加までの流れ〕

- ① 申込書記入 所定の申込書(複写したものでOK)にもれなく記入し、写真を貼ってください。
※申込書は夏のキャンプ共通としています。複数希望され、参加希望順がある場合は希望順をお書きください。夏のキャンプの参加はいずれかの1キャンプです。



- ② 申し込み 6月18日(月)までに郵送でお申し込みください。
〒456-0024 名古屋市熱田区森後町7-14 沼田ビル3階
NPO法人アサヒキャンプ名古屋 川のほとりキャンプ係
※申し込みが定員を超えた場合は抽選させていただくことがあります。ご了承下さい。
夏いろキャンプも含めて複数申し込まれ、希望順のある場合は6月12日までに申し込み下さい。



- ③ 資料送付 参加が決まり次第、郵送で説明会案内、郵便振替用紙、詳細等の資料をお届けします。



- ④ 参加費納入 郵便振替にて、納めていただきます。

〔説明会以降のキャンセル料金〕 10日前まで/参加費の20%、9~6日前/参加費の30%、5日前~3日前/参加費の50%、
2日前、前日、当日/参加費の100%

- 〔安全管理〕
- ・キャンプでのケガや事故を未然に防ぐため、活動場所の下見、カウンセラー研修の実施、危険を最小限にするための安全対策を行っておりますが、危険や事故がないということを保証するものではありません。
 - ・全体の安全な運営のため、時に参加をご遠慮いただくようお願いすることがあるかもしれません。
 - ・乙女渓谷キャンプ場は、車で15分~30分の場所に複数の病院があり、何かあった時は看護師が応急手当を行い、すぐに診察していただけます。また、当団体の学生カウンセラーは、活動中の事故などに備え、日本赤十字社の救急法の短期講習を受けています。
 - ・万が一に備えて、参加者は愛知県社会福祉協議会の「ボランティア行事用保険」(三井住友海上火災保険)に加入します。(参加費に含まれています)
- 以上のことをご承知いただきますようよろしくお願いいたします。

〔写真・ビデオについて〕 キャンプの写真や記録ビデオは、参加者に有料でお分けしています。キャンプ中の様子を知りたいという保護者の要望にお応えするためです。
(※表紙の写真など掲載している写真は許可を保護者からいただいております)

〔個人情報について〕 参加者より取得した個人情報は、法令を遵守しキャンプ運営にのみ使用します。申込書は返却致しませんので、ご承知いただきますようお願い申し上げます。

〔参加の申し込み・申込書請求・問い合わせ先〕

NPO法人アサヒキャンプ名古屋 川のほとりキャンプ係

〒456-0024名古屋市熱田区森後町7-14 沼田ビル3階

TEL : 052-908-0623 FAX : 052-908-0635

E-mail : asahicamp.nagoya@gmail.com

<http://asahicamp.nagoya/>

《2018年夏アサヒキャンプ共通申込書》

記入日 月 日

申込希望順1.2記入 夏いろA(2泊)・夏いろB(3泊)・川のほとり(2泊)・お泊り会(1泊)

【 】 【 】 【 】 【 】

ふりがな _____ ◇生年月日 _____ 男・女
 ◇参加児名 _____ 年 _____ 月 _____ 日生 満 _____ 歳

◇学校・学年 _____ 立 _____ 小学校・中学校 _____ 学年
 (通常学級・特別支援学級)

◇住所 〒 _____ - _____

◇電話 _____ (_____) _____

◇緊急時の連絡先 _____ TEL _____ (_____)

◇メールアドレス _____

◇家族構成

氏名	年齢	続柄	学年など	携帯番号(父母携帯は必須)

写 真
 スナップ写真でOK
 ※2018年春キャンプ
 参加者は不要

◇診断 ※LD、ADHD、自閉スペクトラム症、ダウン症などの診断を受けたことのある方は、診断名、年月、その時の年齢をお書き下さい。
 複数の診断名のある方は参考として教えて下さい

年 月 歳のとき 診断名：

◇健康・生活

身長	_____ cm	体重	_____
血液型	型 _____ RH	平均体温	_____
視力	右 _____ 左 _____	メガネ・J外	右 _____ 左 _____
車酔い	無 ・ 有 (薬の使用 有・無)	生理	無・有 (自分で処理・支援が必要)
排便	1日 _____ 回 (_____ 時頃)	排便の後始末	自分でする・支援が必要
夜尿	無 ・ 有 (毎晩・ときどき)	夜中にトイレへ	行く・ときどき・行かない
就寝	午後 _____ 時頃 一人・添い寝	就寝時の明かり	つけたまま・豆電球・真っ暗
起床	午前 _____ 時頃	睡眠時間	約 _____ 時間
洗顔・歯磨き	自分でする・声かけが必要		
食物アレルギー	(あれば詳しく)		
好きな食べ物			
嫌いな食べ物			

◇健康上の留意点

発作 起こしたことが ない ・ ある 最近の発作 _____ 年 _____ 月 _____ 歳のとき
 発作の種類と対処方法

薬(申込時) 無 ・ 有 (薬の飲み方 いつ(朝・昼・夜 _____) 1日 _____ 回、自分で飲む ・ 声かけが必要)

薬の名前 _____

◇いままでにかかった大きな病気 無 ・ 有 (_____ 歳のとき _____)

◇その他健康上の留意点をくわしく教えて下さい(記入例：吸入が必要だが、自分でできる) (次頁あり)

◇キャンプ参加希望の動機やキャンプへの期待など

◇お子さんの特徴に配慮したキャンプを行うため、特徴や留意点を教えてください。

☆現在、とても興味のあることや好きな遊びと留意点

☆対人関係、コミュニケーションについての特徴と留意点

☆その他、生活面、行動面、運動面についての特徴と留意点

◇夏キャンプに参加申込予定の友人・知人 無・有（名前 _____）夏いろA・B・川ほと・お泊り会

◇アサヒキャンプについて初めてお知りになられたきっかけを差し支えなければ教えてください（複数OK）

・案内チラシ ・知人から ・HP ・FB ・学校から ・親の会（ _____ ） ・支援員養成講座 ・その他（ _____ ）

◆障がいのあるお子さんは、特徴に配慮したキャンプを行うため、以下の欄にも記入して下さい。

◇生活支援（食事、排泄、就寝など具体的な留意点や介助・支援方法をくわしく教えてください）

◇会話とコミュニケーションの特徴 ・日常会話には問題がない ・簡単な会話ができる ・単語だけを話す
・ほとんど話さない ・その他（ _____ ）

◇理解の特徴と支援 指導者や友人の話について

・理解できる ・できないときがある ・できない
支援の方法や工夫（ _____ ）

◇行動や感覚の特徴と支援

◇危険な場所や状況の察知 ・できる ・できないときがある ・できない

◇その他